

平成16年(2004年)新潟県中越地震に対する対応(第20報)

※下線は前回からの変更点

平成18年1月4日

14:00現在

国土地理院
災害対策本部事務局

平成16年10月23日17時56分頃、新潟県中越地方を震源とする地震があった。これを受けて国土地理院においては、同日18時30分に「新潟県中越地方を震源とする地震」災害対策本部(本部長:国土地理院長)を設置した。

なお、気象庁が本地震を「平成16年(2004年)新潟県中越地震」と命名したことに伴い、災害対策本部の名称を「平成16年(2004年)新潟県中越地震」災害対策本部に変更した。

これまでの国土地理院の対応は以下のとおりである。

1. 地震の概要(気象庁調べ) ※震度6弱以上のもの(各地の震度は震度5弱以上を掲載)

(1) 発生日時 平成16年10月23日17時56分頃

・震源地 新潟県中越地方(北緯37度17分、東経138度52分)

・震源の深さ 約13km

・規模 マグニチュード6.8

・各地の震度

震度7 新潟県 川口町

震度6強 新潟県 小千谷市、山古志村、小国町

震度6弱 新潟県 十日町市、中里村、長岡市、栃尾市、三島町、越路町、川西町、刈羽村、入広瀬村(現在魚沼市)、堀之内町(現在魚沼市)、守門村(現在魚沼市)、広神村(現在魚沼市)

震度5強 新潟県 中之島町、安塚町、与板町、和島村、出雲崎町、小出町(現在魚沼市)、六日町(現在南魚沼市)、松之山町、見附市、塩沢町、松代町、津南町、大和町(現在南魚沼市)

震度5弱 新潟県 栄町、湯之谷村(現在魚沼市)、上越市、浦川原村、巻町、牧村、柿崎村、吉川町、三和村、三条市、柏崎市、加茂市、西山町、燕市、弥彦村、吉田町、月潟村、中之口村、高柳町、分水町、頸城村

福島県 只見町、西会津町、柳津町

群馬県 北橘村、高崎市、片品村

埼玉県 久喜市

長野県 三水村

・津波の心配なし

(2) 発生日時 平成16年10月23日18時11分頃

・震源地 新潟県中越地方(北緯37度15分、東経138度50分)

・震源の深さ 12km

・規模 マグニチュード6.0

・各地の震度

震度6強 新潟県 小千谷市

震度6弱 新潟県 越路町、小国町

震度5弱 新潟県 出雲崎町、堀之内町(現在魚沼市)、与板町、和島村、西山町、

長岡市、栃尾市、中之島町、川西町、広神村（現在魚沼市）

・津波の心配なし

(3) 発生日時 平成16年10月23日18時34分頃

・震源地 新潟県中越地方（北緯37度18分、東経138度56分）

・震源の深さ 約14km

・規模 マグニチュード6.5

・各地の震度

震度6強 新潟県 十日町市、川口町、小国町

震度6弱 新潟県 川西町、小千谷市、六日町（現在南魚沼市）、安塚町、松代町、堀之内町（現在魚沼市）、広神村（現在魚沼市）、大和町（現在南魚沼市）、入広瀬村（現在魚沼市）、中里村

震度5強 新潟県 守門村（現在魚沼市）、浦川原村、三島町、出雲崎町、塩沢町、越路町、小出町（現在魚沼市）、高柳町、長岡市、和島村、西山町、上越市、牧村、三和村、与板町、湯之谷村（現在魚沼市）

震度5弱 新潟県 松之山町、清里村、見附市、栃尾市、中之島町、津南町、上越市、吉川町、大島村、柿崎町、柏崎市、栄町、頸城村、板倉町

群馬県 片品村、白沢村、昭和村

・津波の心配なし

(4) 発生日時 平成16年10月23日19時45分頃

・震源地 新潟県中越地方（北緯37度18分、東経138度53分）

・震源の深さ 約12km

・規模 マグニチュード5.7

・各地の震度

震度6強 新潟県 小千谷市

震度6弱 新潟県 小国町

震度5弱 新潟県 堀之内町（現在魚沼市）、越路町

・津波の心配なし

(5) 発生日時 平成16年10月27日10時40分頃

・震源地 新潟県中越地方（北緯37度17分、東経139度02分）

・震源の深さ 約12km

・規模 マグニチュード6.1

・各地の震度

震度6弱 新潟県 広神村（現在魚沼市）、入広瀬村（現在魚沼市）、守門村（現在魚沼市）

震度5強 新潟県 堀之内町（現在魚沼市）、六日町（現在南魚沼市）、長岡市、小千谷市、栃尾市、三島町、越路町、小国町、小出町（現在魚沼市）、湯之谷村（現在魚沼市）

震度5弱 新潟県 見附市、中之島町、大和町（現在南魚沼市）、和島村、栄町、与板町、出雲崎町、燕市、上越市、安塚町、刈羽村

福島県 只見町

群馬県 北橋村、沼田市

・津波の心配なし

2. 災害対策本部等

(1) 災害対策本部

10月23日（土）18時30分 「新潟県中越地方を震源とする地震」災害対策本

- | | |
|------------------|-------------------|
| 10月23日(土) 19時10分 | 部(本部長:国土地理院長)を設置。 |
| 10月23日(土) 21時30分 | 第1回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月24日(日) 0時00分 | 第2回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月24日(日) 10時00分 | 第3回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月24日(日) 13時00分 | 第4回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月24日(日) 18時30分 | 第5回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月25日(月) 16時00分 | 第6回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月26日(火) 14時00分 | 第7回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月27日(水) 14時00分 | 第8回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月28日(木) 14時00分 | 第9回災害対策本部会議を開催。 |
| 10月29日(金) 14時00分 | 第10回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月 1日(月) 14時00分 | 第11回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月 4日(木) 15時00分 | 第12回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月 5日(金) 14時00分 | 第13回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月 8日(月) 14時00分 | 第14回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月18日(木) 11時00分 | 第15回災害対策本部会議を開催。 |
- (2) 災害対策本部事務局
- | | |
|------------------|--------------------|
| 10月31日(日) 8時45分 | 第16回災害対策本部会議を開催。 |
| 11月 2日(火) 14時00分 | 第1回災害対策本部事務局会議を開催。 |
| 11月 9日(火) 14時00分 | 第2回災害対策本部事務局会議を開催。 |
| 11月15日(月) 14時00分 | 第3回災害対策本部事務局会議を開催。 |
| 12月 3日(金) 15時20分 | 第4回災害対策本部事務局会議を開催。 |
| | 第5回災害対策本部事務局会議を開催。 |
- (3) 現地災害対策本部
- | | |
|------------------|----------------------|
| 10月23日(土) 18時30分 | 北陸地方測量部に現地災害対策本部を設置。 |
|------------------|----------------------|

3. 主な活動状況

(1) 現地との連絡等

現地災害対策本部との連絡を確保し、情報を収集。職員の安全は確認済み。

(2) GPS連続観測による地殻変動の監視

- ・震源周辺の電子基準点10点が、停電が原因と思われることによりデータの回収不能(10月29日までに全点が電源復帰、データの回収を実施)。
- ・北陸地方測量部長(発災時本院に参集)及び機動観測課職員1名、衛星測地課職員1名、総務課運転手1名の計4名並びに北陸地方測量部職員3名を、電子基準点点検調査のため現地に派遣。
- ・10月23日21時までのデータを解析するとともに、地理地殻活動研究センターにおいて震源の断層モデルを推定。
- ・10月24日に電子基準点点検調査の2班が合流し、電子基準点(小千谷)のデータを回収し帰庁。
- ・10月26日に停電のため停止している電子基準点1点(小千谷)に非常電源を設置。

(3) 会議等への出席

【政府関連】

10月24日(日) 1時30分から開催の災害対策関係省庁連絡会議に宇宙測地課

- 長が出席し、国土地理院の対応状況を報告。
- 10月24日(日) 9時30分から開催の政府非常災害対策本部会議(第1回)に宇宙測地課長が出席し、緊急印刷の1/3万災害対策用図を出席者に配布。
- 10月24日(日) 12時45分から開催の政府非常災害対策本部会議(第2回)に企画調整課長が出席。
- 10月25日(月) 17時30分から開催の政府非常災害対策本部会議(第3回)に関東地方測量部調査課長が出席。
- 10月26日(火) 19時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第4回)に研究企画官が出席し、空中写真の公表について報告。
- 10月27日(水) 16時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第5回)に防災企画官が出席。
- 10月28日(木) 18時30分から開催の政府非常災害対策本部会議(第6回)に研究企画官が出席し、27日に緊急印刷した1/3万災害対策用図を出席者に配布するとともに下記について報告。
 ・27日10時40分頃の震度6弱の地震に伴う地殻変動。
 ・28日に山古志村付近を中心とした空中写真撮影を実施。
- 10月29日(金) 17時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第7回)に企画調整課長が出席し、災害復旧に対する対応状況と今後の対応等について報告。
- 10月30日(土) 15時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第8回)に企画部長が出席。激甚災害指定に関して、関係省庁への地理情報提供の要請を受ける。
- 10月31日(日) 15時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第9回)に企画部長が出席。
- 11月1日(月) 17時30分から開催の政府非常災害対策本部会議(第10回)に参事官が出席。
- 11月2日(火) 17時30分から開催の政府非常災害対策本部会議(第11回)に参事官が出席し、河道閉塞を追加した1/3万災害状況図の作成について報告するとともに出席者に配布。
- 11月3日(水) 15時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第12回)に企画調整課長が出席。
- 11月4日(木) 17時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第13回)に測地部長が出席。
- 11月5日(金) 17時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第14回)に地理調査部長が出席。
 (11月8日以降は、原則として月・水・金に開催することを決定。ただし、突発的事態が起これば随時開催。)
- 11月6日(土) 15時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第15回)に電子国土調整官が出席。
- 11月8日(月) 17時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第16回)に防災企画官が出席。
- 11月10日(水) 18時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第17回)に参事官が出席し、正射写真図を出席者に配布。
- 11月12日(金) 17時40分から開催の政府非常災害対策本部会議(第18回)に防災企画官が出席。

- 11月15日(月) 16時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第19回)に地理調査部長が出席。
- 11月17日(水) 17時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第20回)に関東地方測量部調査課長が出席。
- 11月18日(木) 13時10分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第1回)(11月18日設置)に測量管理官が出席。
- 11月19日(金) 16時00分から開催の政府非常災害対策本部会議(第21回)に参事官が出席し、電子基準点測量成果の改訂について報告。
- 11月24日(水) 18時30分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第2回)に測量管理官が出席。
- 11月30日(火) 17時00分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第3回)に測量管理官が出席。
- 12月 9日(木) 17時00分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第4回)に山古志村全域の1/5,000地形図作成に関する資料を配布。
- 12月22日(水) 17時00分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第5回)に測量管理官が出席。
- 2月25日(金) 17時30分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第6回)に測量管理官が出席。
- 3月25日(金) 17時00分から開催の山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議(第7回)に測量管理官が出席。

【国土交通省関連】

- 10月24日(日) 9時00分から開催の本省非常災害対策本部会議(第1回)において、緊急印刷の1/3万災害対策用図を配布。
- 10月24日(日) 18時30分から開催の本省非常災害対策本部会議(第2回)に参事官が出席。
- 10月24日(日) 21時00分から開催の本省非常災害対策本部会議(第3回)に参事官が出席。
- 10月26日(火) 16時45分から開催の本省非常災害対策本部会議(第4回)に地形課長が出席。
- 10月27日(水) 12時30分から開催の本省非常災害対策本部会議(第5回)に企画調整課調査員が出席。
- 10月29日(金) 17時30分から開催の本省非常災害対策本部会議(第6回)に地殻変動研究室長が出席。
- 11月 1日(月) 17時00分から開催の本省非常災害対策本部会議(第7回)に測量指導課長が出席。
- 11月 5日(金) 13時30分から開催の国土交通省復旧・支援対策現地連絡会議に測量管理官が出席。
- 11月 5日(金) 17時20分から開催の本省非常災害対策本部会議(第8回)に研究企画官が出席。
- 11月12日(金) 17時20分から開催の本省非常災害対策本部会議(第9回)に防災企画官が出席。
- 11月19日(金) 17時30分から開催の本省非常災害対策本部会議(第10回)に参事官が出席し、電子基準点測量成果の改訂について報告。
- 11月26日(金) 17時00分から開催の本省災害復旧・復興支援本部会議(第

- 1回) (11月26日設置) に参事官が出席。
- 12月 2日 (木) 16時40分から開催の本省災害復旧・復興支援本部会議 (第2回) に参事官が出席し、基準点及び地形図の整備について報告。
- 12月10日 (金) 13時30分から開催の本省山古志村復旧・復興支援部会 (第1回) (12月10日設置) に測量管理官が出席し、地形図の整備等について報告。
- 12月15日 (水) 17時30分から開催の本省山古志村復旧・復興支援部会 (第2回) に防災企画官が出席。
- 12月17日 (金) 10時20分から開催の本省災害復旧・復興支援本部会議 (第3回) に関東地方測量部長が出席。
- 1月 7日 (金) 15時00分から開催の本省山古志村復旧・復興支援部会 (第3回) に測量管理官が出席。
- 2月 9日 (水) 11時00分から開催の本省山古志村復旧・復興支援部会 (第4回) に測量管理官が出席。
- 2月10日 (木) 17時00分から開催の本省災害復旧・復興支援本部会議 (第4回) に参事官が出席。
- 3月 4日 (金) 15時00分から開催の本省山古志村復旧・復興支援部会 (第5回) に測量管理官が出席。

【その他】

- 10月24日 (日) 13時00分から開催の地震調査委員会臨時会に、地理地殻活動研究センター長が出席。
- 11月 4日 (木) 13時00分から臨時の地震予知連絡会を開催。

(4) 現地調査等

- 10月23日 (土) ~ 24日 (日)
本院及び北陸地方測量部の2班編成による、電子基準点点検のための現地緊急測量調査を実施 (北陸地測班は24日朝出発)。
- 10月24日 (日) 村田防災担当大臣を団長とする政府調査団に測地部長が参加するとともに以下の資料を団員に提供。
○地震対策用図 (縮尺 1/30,000)
①長岡、小千谷地区
②十日町地区
○空中写真
①長岡北 (縮尺 1/40,000)
②長岡南 (縮尺 1/40,000)
③小千谷 (縮尺 1/30,000)
④十日町市 (縮尺 1/40,000)
- 10月24日 (日) ~ 26日 (火)
地理調査部において、被害状況の把握と被害の発生した地形等の調査のための現地緊急測量調査を実施。
- 10月25日 (月) ~ 27日 (水)
測地観測センターにおいて、停電により停止している電子基準点1点の非常電源設置作業を実施。
- 10月27日 (水) ~ 29日 (金)

測地部において、地殻変動の緊急監視のための機動連続観測点の選点作業を実施。

11月1日（月）～6日（土）

測地部において、地震に伴う詳細な地殻変動の把握及び災害復旧・復興に資するため、被災地域に設置されている三角点の緊急測量調査（選点）を実施。

11月3日（水）～6日（土）

測地部において、地殻変動の緊急監視のための機動連続観測点の設置作業を実施。

11月6日（土）～8日（月）

地理調査部及び地理地殻活動研究センターにおいて、科学技術振興調整費の緊急研究に係る地震時の土砂災害研究の現地調査を実施。

11月11日（木）～12月3日（金）

測地部において、地震に伴う詳細な地殻変動の把握及び災害復旧・復興に資するため、被災地域に設置されている三角点の緊急測量調査（観測）を実施。

11月25日（木） 山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議の現地視察に、測量管理官が参加するとともに、以下の資料を参加者に配布。

○河道閉塞入り災害状況図

○山古志村を中心とした正射写真図

11月28日（日）～12月1日（水）

地理調査部及び地理地殻活動研究センターにおいて、科学技術振興調整費の緊急研究に係る地震時の土砂災害研究の現地調査（第2回）を実施。

12月 1日（水）～2日（木）

測図部及び北陸地方測量部において、山古志村の1/5,000 国土基本図作成のための事前調査を実施。

（5）地理情報等の提供関連

10月23日（土） 在庫確認実施済。

10月23日（土） 本省防災センターの電子国土で出力した1/2.5万地形図（A0版）を、内閣府防災担当に提供。

10月23日（土） 国土地理院ホームページに災害対策用地形図（1/20万地勢図、1/5万地形図、1/2.5万地形図等）を掲載。

10月24日（日） 災害対策用図（1/3万及び1/5万）を緊急印刷し、政府調査団、防衛庁及び本省に提供するとともに、1/3万については、第1回政府非常災害対策本部会議で配布。

10月25日（月） 災害対策用図（1/3万及び1/5万）を政府現地支援対策室、新潟県及び北陸地方整備局等に提供するため職員を現地に派遣。

10月26日（火） 24日に撮影した空中写真を本省道路局（国道防災課）に提供。

10月27日（水） 24日に撮影した空中写真を本省河川局（防災課、治水課、保全課）に提供。

10月27日（水） 10時40頃の震度6弱の震源を中心とした新たな1/3万災害対策用図を緊急印刷し、政府現地支援対策室（防衛庁に依頼し28日に現地へ輸送）、内閣府防災担当及び本省に提供。

- 10月28日(木) 24日に撮影した空中写真を、政府現地支援対策室、北陸地方整備局及び新潟県に発送するとともに、内閣府防災担当に提供。
- 10月29日(金) 28日に撮影した空中写真を、政府現地支援対策室、北陸地方整備局、新潟県、内閣府及び本省等に提供を開始。
- 10月31日(日) 激甚災害指定のための参考資料として、全ての空中写真及び災害状況図を農林水産省に提供。
- 11月1日(月) 山古志村を中心とした正射写真図を作成し、内閣府、農林水産省及び本省に提供。
- 11月2日(火) 1日に作成した正射写真図等を、政府現地支援対策室、新潟県及び北陸地方整備局等に提供するため職員を現地に派遣。
- 11月2日(火) 1日に作成した正射写真図を、国土交通大臣及び技監等本省幹部並びに内閣危機管理監に提供。
- 11月8日(月) 1日に作成した正射写真図を外注により2,000枚印刷し、新潟県(200枚)及び山古志村(800枚)及び関係機関に提供。
- 11月11日(木) 国道291号線沿いの正射写真図(1/2,500、1/1,000)を作成し、北陸地方整備局に提供。
- 11月19日(金) 電子基準点3点(守門、小千谷、新潟大和)の測量成果を改定し、成果を公表。
- 12月28日(火) 緊急測量を実施した三角点90点の成果を公表。

平成17年

- 3月25日(金) 1/6,500(1式は計7面)山古志村周辺正射写真図提供。
- 3月29日(火) 1/5,000(1式は計7面)山古志村周辺及びDM(デジタルマッピング)データを提供。
- 3月29日(火) 緊急測量で改測を実施した35点の水準点成果を公表。
- 10月25日(火) 長岡地域(電子基準点「栃尾」を含む)測量成果を改定し、結果を公表
- 11月29日(火) 小千谷地域、魚沼南部地域、十日町地域の測量成果を改定し、結果を公表
- 11月30日(水) 長岡市、小千谷市、十日町地域を中心とした、1/5,000正射写真図52面を提供。
- 12月22日(木) 魚沼北部地域の測量成果を改定し、結果を公表。

平成18年

- 1月4日(水) 1/2.5万災害状況図(詳細版)を提供。
- 1月4日(水) 被災・復旧状況を反映した1/2.5万地形図小千谷他3面及び2,500レベルGSI基盤情報を提供。

(6) 災害状況図の作成

- 10月23日(土) 国土交通省災害情報及び報道機関等の情報をもとに災害状況図を作成し、国土地理院ホームページに掲載。以後、情報を追加し順次更新。
- 10月29日(金) 空中写真判読により作成した詳細な1/3万災害状況図を緊急印刷し、内閣府、本省等に提供を開始。
- 10月31日(日) 激甚災害指定のための参考資料として、より広範囲な1/3万災害状況図を作成し、農林水産省に提供。
- 11月2日(火) 29日に作成した1/3万災害状況図に、空中写真判読により河道閉塞を追加したものを緊急印刷し、内閣府、本省、地元関係機関等に提供を開始。
- 11月10日(水) 29日に作成した1/3万災害状況図を1/2万に拡大したうえで河道閉塞の河川流域別個数を明示したものを作成し、新潟県等に提供を開始。
- 11月12日(金) 芋川流域の河道閉塞に伴う湛水域の推移が把握できる地図を作成、緊急印刷し、内閣府、本省、地元関係機関等に提供を開始。
- 平成17年
3月10日(木) 「芋川流域の積雪状況調査」関連ハザードマップ基礎情報試作図公表・提供。
- 12月19日(月) 1/2.5万災害状況図(詳細版)作成・提供。

(7) 空中写真の撮影

航空機「くにかぜ」(運航は海上自衛隊)による空中写真撮影を、10月24日に実施。未撮影地区について引き続き25日、26日及び27日に撮影を試みたが、天候不良により撮影できず。28日に山古志村をはじめとした未撮影地区について撮影を実施。

平成17年6月1日～9月16日に空中写真撮影を実施。

(8) 記者発表等

- 10月24日(日) 4時00分 「新潟県中越地方の地震に伴う地殻変動(第1報)」を公表。
- 10月24日(日) 14時50分 NHKから地殻変動情報等に関する取材があり、地殻変動研究室長が対応。
- 10月24日(日) 15時10分 NHKが、測地観測センターGPS中央局において地殻変動のベクトル図等をカメラ撮影。
- 10月24日(日) 19時30分 「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う地殻変動(第2報)」を公表。
- 10月24日(日) 20時45分 「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う地殻変動(第3報)」を公表。
- 10月25日(月) 18時00分 「平成16年(2004年)新潟県中越地震被災地の空中写真を公表」を公表。
- 10月27日(水) 10時00分 テレビ東京から地震発生メカニズム等に関する取材があり、地殻変動研究室長が対応。
- 10月27日(水) 18時30分 テレビ新潟から新潟県中越地震に関する取材があり、地殻変動研究室長が対応。
- 10月28日(木) 14時00分 テレビ新潟が、測地観測センターGPS中央局において地殻変動のベクトル図等をカメラ撮影。

10月28日(木)	15時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う地殻変動(第4報)」を公表。
10月29日(金)	14時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震の余震(10月27日)後の空中写真(10月28日撮影)を公表」を公表。
10月29日(金)	14時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震災害状況図を作成―地震に伴う斜面崩壊の分布が明らかに―」を公表。
10月29日(金)	15時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う地殻変動(第5報)」を公表。
11月1日(月)	14時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う緊急測量とGPS機動連続観測の実施」を公表。
11月2日(火)	16時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震災害状況図に天然ダムを追加―地すべり性崩壊に伴う天然ダムの分布が明らかに―」を公表。
11月8日(月)	22時15分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う地殻変動(第6報)」を公表。
11月12日(金)	17時00分	「河道閉塞に伴う湛水域(東竹沢地区)の面積が3倍に拡大したことを確認―芋川流域の河道閉塞に伴う湛水域の推移を地図化―」を公表。
11月17日(水)	14時00分	「新潟県中越地震による電子基準点測量成果の改訂」を公表。
12月27日(水)	14時00分	「平成16年(2004年)新潟県中越地震に伴う緊急測量結果について―地震による大きな地殻変動を把握―」を公表。
平成17年 3月4日(金)	14時00分	「芋川流域の積雪状況を調査―航空レーザ測量による2時期標高データから積雪状況を把握―」を公表。
12月19日(月)	14時00分	<u>「平成16年新潟県中越地震1:25,000災害状況図作成」を公表。</u>
12月26日(月)	14時00分	<u>「新潟県中越地震による被災・復旧状況を反映した2万5千分の1地形図を刊行」を公表。</u>

(9) その他の動向

10月23日(土) 20時40分頃 本省防災センターに、国土基本図課長が参集。
【その後の体制】

23日22時20分頃 宇宙測地課長参集。

24日10時頃 企画調整課長に交替。

24日20時頃 測地技術調整官に交替。

25日9時30分頃 社会地理課応用地理調査係長に交替。

(25日をもって防災センター内での活動が終了したため、派遣休止。)

10月23日(土) 政府、本省等への対応のため、関東地方測量部に部長ほか関係職員が参集。

10月23日(土) 政府が、新潟県庁内に現地連絡調整室を設置。25日に現地支援対策室に格上げ。

- 10月24日（日） 政府及び国土交通省が非常災害対策本部を設置。
- 10月27日（水） 10時40分頃に震度6弱の余震が発生したため、再度、防災企画官及び企画調整課調査員が本省防災センターに参集。同日19時にセンター内での活動が終了したため、派遣休止。
- 11月18日（木） 政府が山古志村復旧・復興支援関係省庁連絡会議を設置。
- 11月19日（金） 政府が新潟県中越地震復旧・復興支援会議を設置。
- 11月26日（金） 国土交通省が新潟県中越地震国土交通省非常災害対策本部を発展的に改組し、新潟県中越地震国土交通省災害復旧・復興支援本部を設置。
- 12月10日（金） 国土交通省が新潟県中越地震国土交通省災害復旧・復興支援本部の下に山古志村復旧・復興支援部会を設置。